

相模中学校だより 11月号

令和7年11月27日 発行：校長 小川雅嗣



「二季」という言葉が新語・流行語大賞の候補になるなど、秋や春が短く、夏と冬が長く感じます。今月は、相模祭前にインフルエンザや発熱の生徒が増え、期末試験も心配されました。全クラスそろって試験を行うことができました。これからますます寒い日が増えてきますので、保護者の皆様も体調には十分お気を付けください。

相模祭合唱コンクール

11月5日に相模大野の相模女子大学グリーンホールにて相模祭を行いました。前日から1年生が学年閉鎖のため、当日は2・3年生だけの相模祭となりましたが、学年合唱・クラス合唱とともに、練習の成果が発揮された素晴らしい歌声で感動的なステージとなりました。また、期末試験の終わった後も練習を頑張り、11月21日に学校の体育館で1年生の相模祭を行い、学年合唱とクラス合唱を発表しました。2・3年生も1年生の前で学年合唱を歌い、3学年での合唱交換もできました。最優秀賞・優秀賞のクラスは次のとおりです。両日とも多くの保護者の皆様にご来場いただきありがとうございました。（他のクラスの写真はHPでご覧ください。）



2年学年合唱



3年学年合唱



1年学年合唱



優秀賞 2年1組



優秀賞 3年5組



優秀賞 1年3組



優秀賞 2年2組



最優秀賞 3年1組



優秀賞 1年5組

相模祭部活動・相模級発表

午後からは、合唱部、相模級、演劇部の発表がありました。合唱部は、合唱部だけで2曲、3年有志を入れて1曲歌いました。相模級は、ハンドベルで3曲演奏しました。演劇部は、「校則改定大乱闘式零式伍」という作品を披露しました。どの発表も練習の成果が見られ、素晴らしい出来映えでした。



合唱部と3年有志



相模級



演劇部

相模祭を終えて

相模祭実行委員副委員長 大田 健



みなさん相模祭おつかれ様でした。

体育祭もあり、練習を取る時間が限られ、青学年は後日の開催となってしまった相模祭でした。だけど、各クラス声がガサガサになるまで歌い、クラス全員が相模祭に向かっていました。そして相模祭では1年生は体育館とは思えない迫力でした。2年生は1,3年生を引っ張ってくれるような合唱で、3年生は最高学年として1,2年生に良い合唱を届けられたと思います。この経験を活かして学校生活を頑張りましょう。

相模祭実行委員学年代表(2年) 堤 夏音

私は、クラス合唱の賞のために、自信のある歌声を届けるために…など、一人ひとり目標のために日々練習に取り組んできたと思います。

2学年は先輩でもあり後輩でもあります。3年生を支え、1年生を引っ張ることはできたでしょうか。私は、相模祭を通し、緑学年全体がそれを達成できていたと思いました。二大行事が終わり、これからも頑張るのは日常生活。二大行事で得た絆を無駄にしないよう、これからも頑張っていきます。

相模祭実行委員学年代表(1年) 秦 優心

皆さん、相模祭お疲れさまでした。優秀賞を取れなかったクラスもあったと思いますが、充実した時間を過ごせたと思います。本番で声がきれいに重なった瞬間、私は今までの練習の日々が思い出され、努力が報われたと強く感じました。この経験を通して、みんなと協力することの大切さを改めて感じ、これからも気持ちを込めて学校生活に取り組んでいきたいと思います。

相模中コミュニティ・スクール

相模中コミュニティ・スクールも今年で4年目を迎えました。10名の委員さんが年4回の会議を開いて、学校のためにできることを考えたり、応援したりしています。

また、12月13日(土)には、「青少年フェスティバル&コミスクリスマス」を学校で開催します。体育館では合唱部合唱やバンド演奏などのステージ発表、木工室ではスマートボールやいらいら棒、金工室では輪投げやスカットボール、グラウンドではストラックアウトやくつとばしなどが行われます。また、豚汁やアルファ米、ポップコーンなどの食べ物やお菓子のお土産もあります。

中学生はもちろん、小学生や地域の人たちも大勢参加します。相模中生徒は参加して楽しむことも、ボランティアとしてお手伝いをすることもできます。ボランティアはずっとではありません。イベントに参加する時間とボランティアに参加する時間とそれありますので、ぜひ両方体験してください。

保護者の皆様もぜひボランティアでの参加をお願いします。

(以下の写真はコミスクの会議の様子)

